

(概要)

岡崎真理は日本の出身だが、もともと日本古来のヒーリング法「靈氣」を学ぼうと思っていたわけではなかった。家族に関わる心配事がきっかけだった。

彼女によると、彼女の両親は共に薬物の事故により亡くなった。そして、彼女の娘が生後3ヶ月からひどい湿疹を患い始めたのをきっかけに、どうしたらよいか考え始めた。

「『あなたも靈氣も日本から来たのよ。』と周りの人たちに言われたんです。」とチリワックの自宅に構えたクリニックで彼女は語った。

岡崎は、実はモンリオール生まれであるが、一家はすぐに日本に帰国している。

後に、母親として、厳しい食事療法とハーブを使った治療に希望を託したが、娘の湿疹が完全に消えたのは靈氣療法を始めてからだった。

「私たちは、代替医療には全く偏見を持っていませんでしたし、完全に受け入れていました。」と彼女は語る。「そして、5ヶ月後には完全にきれいになっていましたのです。」

岡崎がカナダにもどってきたのは1999年で、体操のコーチとしてであった。後に結婚し、家族を築いた。彼女を靈氣の道へと導いたのは家族を、特に慢性的な症状に悩まされていた娘を思う気持ちだった。靈氣療法は、手を使って、体内のエネルギーの通り道の詰まりを取り除く。詰まりの原因にはストレスや化学物質などがある。

「まず体を見ます。すると、エネルギーの詰まりを感じるんです。」と岡崎は語る。

チリワックの自宅に併設されたクリニックは静かで瞑想的である。治療中に寝てしまう方もたくさんいらっしゃいます、と彼女は言う。数本のロウソク、日本の書画、そして静かな音楽が落ち着いた雰囲気を作り上げている。

岡崎は2005年に日本の靈氣の師匠に師事したが、すぐに彼女自身が先生になったわけではなかった。

「始めは、我が子を治療することに専念していました。」と彼女は語る。

彼女は2年前に助手となり、昨年、正式な直伝靈氣の先生となった。患者の多くは地元の人であるが、バンクーバーやシアトルのように遠方からの人もいる。ウイスコンシンの女性の来訪を受けたこともある。

岡崎は新しく開業しようとしている人、その多くは既に他の代替治療法での開業をしている人に教えている。中にはマッサージ・セラピストや指圧師もおり、彼らは靈氣を自分達の持っている技術に組み込んで治療をする。

※写真中、手の部分が真理です。